

第6回 シンボルロード管理運営を考える会議が開催されました。

第6回 シンボルロード管理運営を考える会議

- 日時 令和2年1月20日（月）
午後1時30分から午後3時30分まで
- 場所 朝霞市立図書館視聴覚室及び現地
- 概要 ①散策路整備について
・間伐材のウッドチップ敷き
②その他
・シンボルロードオープニングセレモニー
・意見交換



散策路づくり



たんぽぽの移植

管理運営を考える会議は、シンボルロードの整備が完了する2020年春に向けて、利用方針や利用ルールなどを検討するとともに、市民や事業者の皆さんが関わる管理・運営体制の構築を目指しています。

シンボルロード整備もいよいよ終盤に差し掛かり、オープンする日が待ち遠しくなってきました。

今回の会議では、シンボルロードのCゾーンにある南側緑道の散策路の整備計画について、説明を行いました。その後、現地へ向かい、南側緑道の樹林の中に整備された散策路に参加された市民の皆さんと歩くとともに、散策路づくりの作業も一緒に行いました。散策路に使用したウッドチップは、シンボルロード内で発生した伐採木を群馬県の工場でチップ化したあと、現地へ搬入して利活用したものです。

散策路を整備した後は、アスファルト舗装を破砕し、覆土した場所に、朝霞中央公園野球場周辺で自生していたタンポポの移植作業も行いました。

晴天の中、散策路の整備など多くの市民の皆さんと汗を流しながら、作業を行うことができました。現地での作業後には、参加された皆さんとシンボルロード整備全般について意見交換を行うとともに、令和2年2月22日（土）に開催予定のシンボルロードオープニングセレモニーの概要説明を行いました。

これからも、定期的に会議を開催していきますので、皆さんのご参加をお待ちしております！

【ご意見、お問合せ先】

朝霞市都市建設部みどり公園課

電話 048-463-0374（直通）

E-mail midori_koen@city.asaka.lg.jp

